



●八千代の人口 19万8,965人(+67人) 男 9万8,399人(-12人) 女 10万566人(+79人) ●八千代の世帯 8万8,950世帯(+316世帯) 3月末現在。( ) 内は前月比

# 19万人の家庭に安全な水を

## 私たちの生活に欠かせない水道水



▲原水と浄水の両方の検査を実施し、きちんと浄化されていることを確認します

私たちの生活に欠かせない水道水。一日に2リットルのペットボトル130本分を一人で使うと言われていました。市の水道事業は市制施行と同じ昭和42年に給水を開始し、井戸からくみ上げた地下水を2万人に届けていました。市内に団地が建設されると、勝田台・米本・高津に浄水場を、村上に給水場を設置するようになり、更なる人口増加と東京湾沿岸の地盤沈下対策で、昭和48年に設立された北千葉広域水道企業団から、江戸川の水も確保するようになりました。東葉高速鉄道開通後は萱田浄水場も整備され、必要な量を確保しつつ水質検査を続けながら、今では19万人の家庭に安全な水を届けています。

### 今号の紙面から

- ◆大和田公民館・図書館の仮設施設を整備……………2
- ◆10月1日から水道料金を改定します……………2・3
- ◆市庁舎整備基本計画を策定しました……………4

### 募集 「ガキ大将の森キャンプ」場の利用

青少年の野外活動体験施設です。キノコ型の宿泊棟(キャンピング)で手軽にキャンプができます。B.B.Q.や飲酒・喫煙は禁止。

▼対象 市内の少年関係団体か市内在住で中学生以下の子どもがいる家族。いずれも20歳以上の引率者が必要 ▼利用期間 7月1日(月)～10月31日(木) ▼利用時間 ①宿泊(1泊のみ) 午後2時～翌日午後1時 ②一時利用/午前9時～午後4時 ▼費用 無料(薪代は実費) ▼申し込み 電話か生涯学習振興課青少年班で予約後、申請書などを使用予定日の1カ月前、7日前に同課へ直接提出。詳しくは同課(481)03306へ

### 募集 10月1日付け採用の八千代市職員

令和元年10月1日付け採用の職員採用試験・育休代替任期付職員名簿登録試験の1次試験(筆記)を6月23日(日)に行います。募集要項と申込用紙は次の方法で入手できます。(a)市役所、支所・連絡所で配布 (b)市ホームページからダウンロード (c)郵便で請求。「募集要項請求」と朱書きした封筒の中に、返信用封筒(角2で、返信先を書き120円切手を貼り付けてください)を入れ、〒276-18501市役所職員課へ郵送。

■正規職員 ▼募集職種/人数 ①土木・建築・電気/各若干名、②一般事務(障害者対象)/若干名 ▼受験資格 ①大卒：昭和59年4月2日以降、短大卒：昭和61年4月2日以降、高卒：昭和63年4月2日以降に生まれた人 ②平成元年4月2日以降に生まれた人で、募集要項の条件を全て満たす人

### 募集 市民便利帳に広告を出しませんか

市内の観光情報やイベント、災害時の備えがわかる防災情報、行政情報などをまとめた「暮らしのナビブック(八千代市民便利帳)」に掲載する広告を募集します。今後、広告主募集のため、(株)ゼンリン担当者が事業所や商店を訪問します。

▼配布 10月予定 ▼配布方法 市内全戸配布 ▼発行部数 10万2000部 ▼仕様 A4版、オールカラー136ページ ▼問い合わせ 広告については、(株)ゼンリン千葉営業所 043(261)0043へ。内容については広報広聴課へ



# 将来にわたって、安心・安全な水道水を

# 10月1日から水道料金を



世界中で安心して水道水を飲むことができる国はほんのわずかです。いつでも安全な水を飲むことができるのも、厳しい水質検査と安定した給水が確保されているからです。日本の人口は、令和47年には9,000万人を割り込むといわれ、本市の水道事業も今後は水の使用量が減り、収益が少なくなることが予測されます。また、施設の老朽化や整備への対応なども必要になっています。

## 新料金は10月1日から 基本料金と従量料金が変わります

昭和59年から35年間水道料金を維持してきましたが、最近では水を届けるための費用が水道料金の収入を上回るようになり、直近5年では平成25年度に約1億円、平成27年度に約9,000万円が不足しました。現状では、新規に水道を引き込むときに納めてもらう「給水申込納付金」などで不足額を補っていますが、それを含めて

も令和5年度には赤字になる見込みです。一人あたりの使用量も減り、市の人口は令和8年度をピークに減っていくと予測され、水道料金収入の増加も見込めない状況です。また、老朽施設の更新も必要になっています。

これらのことから、将来にわたって安心・安全な水道水を届けるために、料金を改定します。基本料金や従量料金のバランス、多量使用者に頼った料金体系の改善などを考え、令和元年度から5年間の必要な経費を算出して、新料金を

設定しました。10月1日からの基本料金は、口径13mmは490円から600円に値上げになりますが、それ以外の口径では値下げになります[表1]。平成29年度は口径13mmを使っている家庭が約4割を占めていましたが、基本料金の収入の割合は2割を切っていました。今回の改定により、他の口径に比べて低くなっていた負担割合が改善されます[グラフ1]。

1か月の従量料金は、30m以下の使用量で1mあたり10~25円の値上げになります。改定前

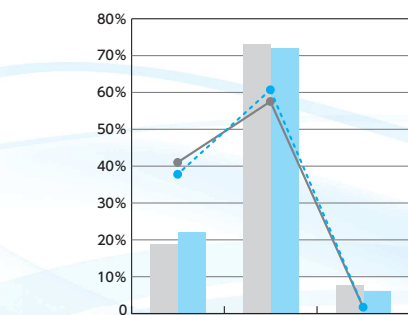
【表1】1か月の基本料金 (消費税抜き)

口径	現行単価	新単価
13mm	490円	600円
20mm	1,370円	1,220円
25mm	2,320円	1,810円
30mm	3,600円	2,830円
40mm	7,400円	4,830円
50mm	1万2,700円	1万1,500円
75mm	3万3,800円	1万9,790円
100mm	6万8,600円	3万3,270円
150mm	18万5,000円	7万7,530円

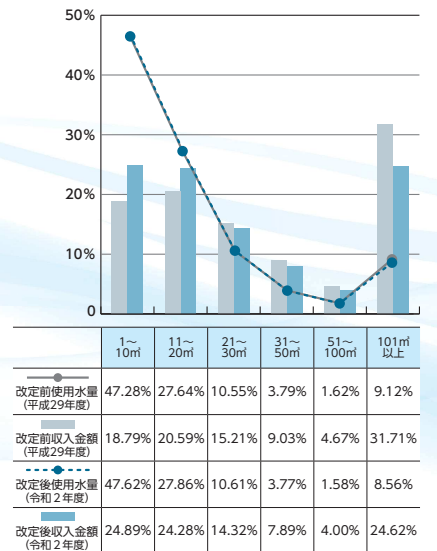
【表2】1か月の従量料金  
(1mあたり。消費税抜き)

水量	現行単価	新単価
1~10m <sup>3</sup>	40円	60円
11~20m <sup>3</sup>	75円	100円
21~30m <sup>3</sup>	145円	155円
31~50m <sup>3</sup>	240円	
51~100m <sup>3</sup>	290円	
101m <sup>3</sup> 以上	350円	330円

【グラフ1】  
口径別契約件数と基本料金収入の割合



【グラフ2】  
使用水量と従量料金収入の割合



**看護師合同就職説明会を開催します**  
秀明大学看護学部で、学内の学生に対する合同就職説明会が開催されます。看護師資格を持ち、現在看護師として働いていない人も参加できます。病院などによる全体説明とブース説明があります。  
▼日時 6月19日(水)午後2時40分~5時50分 ▼場所 秀明大学看護学部棟 ▼申し込み 6月12日(水)までに健康福祉課へ

**身近な相談相手の行政相談委員**  
総務大臣から委嘱された行政相談委員が、国・県・市・特殊法人(JRやNTTなど)に対する要望や苦情などの相談を受けます。  
▼行政相談委員 大味実枝子、川嶋一永、榊巻敦子(敬称略)  
▼日時 毎月第3月曜日午後1時~4時 (コミュニティ推進課)

**市有地の一般競争入札を行います**  
市有地(八千代市緑が丘西5丁目21-5外)を一般競争入札で売却します。詳しくは、市役所資産管理課で配布する入札案内書か市ホームページをご覧ください。(資産管理課)

**令和2年の成人式は1月12日(日)に開催します**  
当日は式典のほか、新成人有志を中心としたプロジェクトチームによる記念行事も行われる予定です。会場は市民会館で、受付開始は正午を予定しています。詳しくは、市ホームページか生涯学習振興課青少年班(☎481-0306)へ。

**大和田公民館・図書館の仮設施設を整備**  
大和田公民館・大和田図書館の老朽化などの対策として、大和田図書館の敷地内に、両館複合の仮設施設を整備します。10月の供用開始を目指し、5月下旬頃から工事を始める予定です。工事期間中は、利用者には騒音などのご迷惑をおかけいたしますが、ご協力をお願いいたします。(生涯学習振興課)

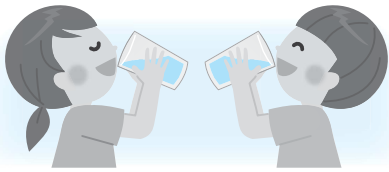
**募集 「起業に役立つ実践創業塾」で知識や情報を**  
八千代商工会議所では、創業予定者や創業者を対象に、起業に役立つ知識・情報の習得を目指す実践創業塾を開催します。終了後にはさまざまな創業支援の特典も受けられます。  
▼日時 6月1日(土)から全10コマ ▼費用 5,000円 ▼申し込み 同商工会議所(☎483-1771)へ (商工観光課)

〒276-1850 市役所健康福祉課福祉総合相談室へ持参、郵送または市ホームページ「市民委員の公募」から応募もできます(福祉総合相談室)

「水道施設再構築基本計画」と「水道管路施設耐震化計画」

平成30年12月に策定

改定します



- 水道施設再構築基本計画 現在の施設をそのまま維持すると、供給能力と需要のバランスが崩れる可能性があるため、7つの浄・給水場を3つの浄水場に統廃合します。令和21年度までに3つの浄水場に集約して、維持管理費を抑制し、施設相互間のバックアップ体制を強化していきます。
- 水道管路施設耐震化計画 地震などの災害

時でも水を届けられるように、水道管の耐震化工事を進めていきます。優先順位や費用の平準化を考慮しながら、非耐震管を計画的に更新し、令和42年度の管路耐震化率100%を目標に事業を進めていきます。平成29年度の基幹管路の耐震化率は全国平均39.3%に対し、本市は67%でした。  
○詳しくは、市ホームページをご覧ください。

は最低単価と最高単価の差が8.75倍ありましたが、見直しすることで5.5倍に縮小しました〔表2〕。企業などの多量使用者の負担割合が低くなります〔グラフ2〕。

口径13mmの家庭では、1か月の平均使用量の11mlを使用した場合、1か月あたり消費税抜きで335円値上がり。契約件数の半数以上を占める口径20mmの家庭では、1か月の平均使用量の18mlを使用すると250円の値上がりになります。

効率的な経営を続けて 県内で低い料金を維持します

上下水道局では効率的な経営をめざし、業務の外部委託や、水道事業と下水道事業にまたがる業務を集約することで、職員数を昭和51年度の73人から平成30年度には37人まで削減しました。職員数を考慮すると、全国平均に比べ効率的な経営状況になっています〔表3〕。

浄水場などから供給した水量のうち、料金徴

収の対象になる水量である有収水量の割合を示す有収率は、平成29年度では全国平均の89.9%を上回る96.6%でした。100%に近いほど効率が良いとされ、石綿セメント管を計画的に更新したため、水道管からの漏水を抑えられたことなどが理由にあげられます。

水道料金を比較するため、県内の41事業者のうち、水道料金が安い順番に10位まで記載しました。料金改定後は、1か月20ml使用した場合、口径13mmでは県内で4番目に安く、口径20mmでは6番目に安い金額になります〔表4〕。改定後も県内で低い料金を維持します。

老朽施設の更新が必要に 「拡張」から「改良」の時代へ

昭和42年に給水を開始したとき、市の人口は約4万人でした。当時と比べて現在の人口は5倍近くになり、人口増加に合わせて浄・給水場や水道管の整備を進めてきました。今では水道

管の総延長は約700km、給水普及率は99%を超えています。その一方で、老朽化が進んだ設備や施設の耐震化などの課題に取り組むため「水道施設再構築基本計画」と「水道管路施設耐震化計画」を平成30年12月に策定しました。

人口が減少傾向になる中で、水道事業は「拡張」から「改良」の時代へと変化しています。市では、これから50年先、100年先も安心・安全な水道水を安定して届けていきます。

〔表4〕 県内水道料金比較表 (20ml/月)

口径13mm		口径20mm	
事業者	料金	事業者	料金
A	2,062円	A	2,581円
B	2,224円	C	2,592円
C	2,268円	H	2,710円
八千代市(新料金)	2,376円	F	2,829円
D	2,624円	D	3,024円
E	2,640円	八千代市(新料金)	3,045円
F	2,646円	B	3,067円
G	2,689円	I	3,132円
H	2,710円	E	3,190円
I	2,732円	G	3,262円

●日本水道協会発行の水道料金表(平成30年12月発行)をもとに作成。平成30年4月1日現在の消費税込みの水道料金。ほかの事業者と比較するため八千代市新料金を消費税率8%で算出しています。

〔表3〕 職員に係る経営分析

項目	算出方法	八千代市	同規模平均	全国平均	説明
職員の給与と水道料金収入との対比	職員の給与÷水道料金収入×100 (2億3,533万円÷29億3,074万円×100)	8.0%	12.5%	11.6%	水道料金収入に対する職員の給与の割合。割合は低いほど効率が良い。
職員1人当たりの営業収益の額	営業収益÷職員数 (31億870万円÷27人)	1億1,514万円	6,766万円	7,019万円	職員一人当たりの売上高。生産性を示し、金額は高いほど良い。

●平成29年度実績。同規模・全国平均は平成28年度実績(同規模は給水人口15万人から30万人未満の団体)。営業収益は水道料金や工事の検査手数料等の営業活動による収入。職員の給与の額と職員数は、営業活動に係る職員分です。

お問い合わせは上下水道局 給排水相談課 ☎483-6155へ

■八千代市地域福祉計画及び地域福祉活動計画策定・推進協議会 八千代市地域福祉計画と地域福祉活動計画の策定・推進について、協議などを行います。

▼資格 年に3回程度の平日の会議に出席できる人 ▼募集人数 若干名 ▼任期 7月から3年間 ▼報酬 会議1回につき7,000円 ▼応募方法 6月14日(金)必着で任意のA4用紙に住所・氏名(フリガナ)・電話番号・年齢・性別・主な職歴・応募理由を記入し、「身近な地域で福祉のまちづくりを進めるために、私が考えること」と題した800字程度の作文を添えて、

募集 審議会・協議会の市民委員

いずれも市内在住の成人で本市の審議会等の委員を5つ以上兼ねていない人が対象です。応募書類は非公開で返却しません。

■八千代市個人情報保護制度運営審議会

個人情報保護制度の運営に関することについて、市長の諮問に答申し、その在り方を市長に建議する審議会の委員を募集します。

▼資格 個人情報保護制度に関心を持ち、年に数回程度の平日の会議に出席できる人 ▼募集人数 1人 ▼任期 7月8日(月)から2年間 ▼報酬 会議1回につき7,000円 ▼応募方法 6月14日(金)必着で任意のA4用紙に住所・氏名(フリガナ)・電話番号・年齢・性別・主な職歴・応募理由を記入し、「個人情報保護について」と題した800字程度の作文を添えて、〒276-1850 1市役所法務課情報公開班へ持参、郵送または市ホームページ「市民委員の公募」から応募もできます (法務課情報公開班)

条例(案)に対する意見を募集します

八千代市パブリックコメント手続実施要綱に基づき、(仮称)八千代市手話言語の理解及び普及並びに障害の特性に応じたコミュニケーション手段に関する条例(案)への意見を募集します。意見を提出できる人は、市内に住所がある人、市内に事務所が事業所がある人、市内に勤務している人、市内の学校に在学している人、当該事業に利害関係を有する人です。意見に対しての個別回答は行いません。

▼募集期間 6月14日(金)必着 ▼公表場所 障害者支援課、法務課情報公開班、支所・連絡所、公民館、図書館、市ホームページ

▼意見の提出方法 送付先 募集期間中に公表する実施要項に記載 (障害者支援課)

6月定例会は6月3日(月)開会予定

6月定例会は、6月3日(月)に開会する予定です。会議の日程などは、開会予定日の約1週間前に決定されます。請願・陳情は、開会日の午後5時までに受け付けたものが6月定例会で協議されます。

■インターネット中継 本会議を市ホームページで生中継します。会議の翌日(市の休日を除く)からは、録画映像で見ることができ、詳しくは、議会事務局議事課へお問い合わせください。

# 市庁舎整備基本計画を策定

～市民の安心・安全とサービス向上を目指します～



近年、各地で地震や豪雨、台風などの災害が多く発生しています。市庁舎は、災害が発生したときの防災拠点としてその役割がますます重要になっています。本市では、新庁舎を災害発生時の対策拠点として整備するだけでなく、窓口機能や相談機能を充実させることで、市民サービスの向上を図ります。

## 基本計画の策定にあたって

市庁舎整備基本計画は、新庁舎に必要な機能や設備などを取りまとめたものです。今年度実施する基本設計業務の基礎になります。

この計画は、昨年4月に市庁舎の建替え方針が決定されたことを受けて策定しました。

有識者や市内の公共的団体からの推薦者と公募市民で構成された市庁舎整備基本計画検討委員会、市議会に設置された市庁舎整備に関する調査特別委員会からの提言書と庁内の意見をもとに立案。パブリックコメントを行って策定しました。

新庁舎整備にあたっては、災害が発生したときに市民の生命・財産を守るための拠点としてだけでなく、上下水道局庁舎と教育委員会庁舎の機能を本庁舎敷地に集約し、窓口機能や相談機能を充実させ市民サービスの向上を図ります。皆様のご理解・ご協力をお願いします。

## 新庁舎の規模と配置計画

新庁舎の規模は、狭あい化の解消を図りながら、文書や物品の整理、削減を進めることで、約18,500㎡に設定します。

地下1階、地上5階を想定し、敷地北西側にある現在の駐車場部分に新庁舎を配置。現在の旧館と新館は取り壊して新たに駐車場として整

### 【実現するための5つの基本理念】

- ① 市民の安心・安全を支える庁舎
- ② 市民サービスの向上を目指した庁舎
- ③ 市民に開かれた庁舎
- ④ 人や環境に優しい庁舎
- ⑤ 効率的・機能的で経済性に優れた庁舎

備します。車輛出入口と車寄せは、都市計画道路3・4・1号線側（新川大橋通り）に設置します。敷地内に点在している倉庫は、新設して1か所に集約し、第二別館は改修して上下水道局庁舎に転用します。

今後、別館はほかの公共施設として活用を検討します。新庁舎の配置計画は右下の〔新庁舎の配置計画〕をご覧ください。

## 概算事業費と財源

新庁舎の整備に要する概算事業費は、次の①～⑤の経費に消費税を加えた118.3億円を想定しています。この概算事業費は、基本計画での想定です。今後、社会情勢などにより、設計・発注段階で変動することがあります。上下水道局の庁舎整備費用、備品購入費用、移転費用、申請料などは概算事業費から除いて計算しています。

新庁舎整備に係る財源は、現時点で想定している事業費のうち、一部国からの補助金を見込んでいるほかは、市の一般財源で賄うことになります。今後、各年度の財政状況を考慮して、30億円を目標に庁舎整備基金の積み立てを行うことで、自主財源を確保して、財政負担が偏ら

### 〔概算事業費〕

項目	概算金額
① 新庁舎工事	約93.8億円
② 倉庫工事	約2.0億円
③ 解体工事	約4.3億円
④ 設計業務等	約3.2億円
⑤ 用地取得費	約4.7億円
小計	約108.0億円
消費税10%含む	約118.3億円

※用地取得費には消費税等はかかりません

ないように配慮します。

また、新庁舎整備に活用できる地方財政措置や補助事業の動きに注意しながら、市債を発行する際には、低利で長期の償還期間で借り入れできる政府系資金の活用を検討します。

## 事業スケジュール

順調に進んだ場合の事業スケジュールは、令和5年秋頃に新庁舎が完成し、移転作業を行い、令和6年2月頃の業務開始を予定しています。

- ・令和元年度 基本設計を実施
- ・令和2年度 実施設計を実施
- ・令和3年度 建築工事に着手
- ・令和5年度 年度末に新庁舎で業務を開始

### 〔新庁舎の配置計画〕



お問い合わせは、庁舎総合整備課  
 番483-1151(代表)へ

広告

広告

# 5月 info



## 募集 青少年団体の指導者を養成 友・遊・カレッジの受講者

青少年に関わる地域の大人が指導者として必要な基礎的知識や技術を身につけるための養成講座（青少年団体指導者養成講座）。市内在住・在勤・在学の人対象。先着20人。全5回を修了した人に修了証を発行します。

▶内容 子どもたちの現状を講習、ゲームやキャンプの実習、コミュニケーション技術の習得、安全管理の講習と実技、青少年育成活動の紹介など ▶日時 6月22日、7月20日、9月21日、10月19日、11月16日いずれも土曜日の午前10時～午後3時（9月21日のみ午前9時から）※1回のみ参加もできますが、実費負担で修了証は発行されません ▶会場 教育委員会庁舎会議室など ▶参加費 1,500円（材料費などの実費負担/救命講習テキスト代含む）▶申し込み 6月14日（金）（単発の申し込みは各講習日の1週間前）までに電話か直接生涯学習振興課☎481-0306へ

■友・遊・カレッジ講演会「情報社会と子どもたち～顔を持たないあなたへのメッセージ～」のみの参加者も募集 スマホやインターネットが生活の一部になっている今の情報社会。講師の千葉県ネットパトロール事業の担当者から子どもがネットトラブルに巻き込まれないようにするための知恵や工夫を学び、学校・家庭・地域の役割を考えます。「友・遊・カレッジ」受

講者含む先着50人。1歳以上のお子さんの保育あり（要申し込み。先着5人程度）。参加無料。

▶日時 6月22日（土）午前10時～正午。9時30分から受け付け ▶会場 緑が丘公民館集会ホール ▶申し込み 6月14日（金）までに電話か直接生涯学習振興課☎481-0306へ

## 市職員を講師として派遣します 「まちづくりふれあい講座」

まちづくりふれあい講座は、市民の皆さんが行う学習会などに、市の職員が講師として出向きます。市の事業・施策の説明や、職務に関連した専門知識・技能を生かした講義、実習活動に役立つ14分野、65の講座があります。市内在住か在勤・在学のおおむね10人以上の団体・グループが利用できます。詳しくは、市役所総合案内、支所、公民館などで配布しているパンフレットをご覧ください。（生涯学習振興課）

## イベント 新川周辺を一斉清掃 6月2日はゴミゼロ運動です

6月2日（日）は、ゴミゼロ運動の日です。今年は、国の「ごみ減量リサイクル推進週間」に加えて5月30日（木）～6月8日（土）の期間に行う「プラスチック・スマート」キャンペーンの一環で実施します。市では、新川周辺を環境美化重点区域に定めていることから、新川周辺を会場に一斉清掃を行います。そのほか、自治会などが主催するゴミゼロ運動も各地域で行われます。詳しくは、加入している自治会などにお問い合わせください。皆さんも参加して、市内のポイ捨てごみをなくしましょう。

▶日時 6月2日（日）午前9時～10時。小雨



決行。各地域での活動時間は、自治会などに確認してください ▶会場/集合場所 ①新川両岸遊歩道/市民体育館隣多目的広場 ②各地域/各自治会などが指定した場所 ▶注意事項 駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。自治会を含め、会場ではボランティア袋を用意していますが、袋が大きいため、各自で不要となったスーパーの袋など小さな袋をお持ちください。また、軍手、火ばさみなどもお持ちください（クリーン推進課）

## ちば里山カレッジ 「森を知ろう・森に学ぼう」の受講生

全6回の講座です。里山保全に必要な知識や技術を学びます。先着25人。

▶日程 6月23日、7月28日、8月25日、10月6日、11月3日、12月1日いずれも日曜日 ▶場所 ちば里山センター（袖ヶ浦市）や県内の里山など ▶受講料 8,000円（保険料含む）▶申し込み 6月20日（木）までに電話かメールで特定非営利活動法人ちば里山センター ☎0438-62-8895 ☒info@chiba-satoyama.netへ。詳しくは、ホームページをご覧ください（環境政策室）

## 平和の尊さを考えよう 八千代平和事業で映画「母と暮せば」

終戦間もない長崎を舞台に、原爆で亡くなった息子が亡霊となって母の前に舞い戻る姿を描いた映画。上映は2回行います。

▶日時 7月28日（日）①午前11時、②午後3時 ▶場所 勝田台文化センターホール ▶料金 一般800円（当日は1,000円）、フレンド会員・18歳以下・障害者600円。全席自由。市民会館、八千代台・勝田台文化センターで販売 ▶問い合わせ 文化・スポーツ振興財団☎483-5111（シティプロモーション課）

## MY TREE ペアレンツ・プログラム

「気がつけば子どもをたたいてしまう」「子どもを無視してしまう」など、子育てに苦しさを感じている保護者への回復プログラムです。少人数での語り合いを中心とした支え合いのグループです。参加者の秘密は守られます。先着10人。保育あり（要申し込み）。

▶日時 8月22日～12月19日の毎週木曜日 午前10時～正午（9月26日と10月17日を除く全16回。令和2年3月と6月に1日ずつ同窓会を予定）▶場所 総合生涯学習プラザ ▶申し込み 電話かファクスで児童養護施設おんちよう園☎047-466-4020または☒047-466-4047へ（子ども相談センター）

### マチイロで 広報やちよが見られます

マチイロはスマートフォンなどにインストールして使うアプリです。登録すれば、広報やちよはもちろん、ほかの自治体の広報紙もスマートフォンやパソコンで手軽に見ることができます。画面を切り抜いて保存することもできるので、気になる講座の情報やお知らせ、お気に入りの写真などを保存しておけば便利。後から「あの記事どこに書いてあったかしら」と探す手間もなくなります。

マチイロでも広報やちよは、発行される毎月1日と15日の朝に情報が更新されます。市ホームページでお知らせしている最新情報や自治体のニュース、レポートなども見られます。

スマートフォンでコードを読み取るか「マチイロ」にアクセスして、登録・設定してください。

ダウンロード  
はこちら

広告

# 情報ぎやらりー

市役所 〒276-8501 大和田新田 312-5  
☎483-1151 (代表)

## 総合生涯学習プラザ プール利用時間の制限

学校行事の水泳授業で使用するため、次の期間はプールを利用することができません。

▶日時 6月5日(休)～7月10日(休)の午前9時～午後1時。土曜・日曜日は通常通り利用できます ▶問い合わせ 総合生涯学習プラザ ☎487-3719

## 国民年金の手続きを忘れずに

国民年金は、日本国内に住所がある20歳以上60歳未満の人すべてが加入する制度です。届け出を忘れて、将来受け取る年金額が少なくなったり、受け取るなくなる場合もありますので、忘れずに市へ届け出をしてください。

- 20歳になったとき「国民年金被保険者資格取得届」 厚生年金保険に加入していない人が、20歳になると誕生月に資格取得届が年金事務所から送られます。
- 会社を退職したとき「国民年金被保険者種別変更届」 60歳になる前に会社を退職し、厚生年金保険の被保険者でなくなったとき。
- 収入が増え、被扶養配偶者でなくな

ったとき「国民年金被保険者種別変更届」 収入が増え、会社員や公務員などの被扶養配偶者でなくなったとき。

●配偶者が退職したとき「国民年金被保険者種別変更届」 配偶者が退職し、会社員や公務員などの被扶養配偶者でなくなったとき(配偶者が65歳に達して第2号被保険者でなくなったときを含む)。会社員や公務員などの被扶養配偶者になるときは、その人の勤務先で届け出を行ってください。

詳しくは、船橋年金事務所国民年金課 ☎424-8811 市役所国民年金課 ☎424-8811 (国保年金課)

## 国保の医療費通知の 発送回数が変わります

新元号対応のため、今まで年4回送付していた国民健康保険被保険者の医療費通知を年3回に変更します。6月に前年12月～今年3月診療分、10月に4月～7月診療分、翌2月に8月～11月診療分を発送します。医療費通知は確定申告の際に添付書類として使用できます。捨てないよう大切に保管してください。(国保年金課)

## 市民税・県民税の住宅ローン 控除の適用要件が緩和

市民税・県民税の住宅ローン控除は、納税通知書の送達までに確定申告することが適用の要件になっていました。平成31年度分からは、この要件が緩和され不要になりました。(市民税課)

### 保健

保健センター  
〒276-0042 ゆりのき台2-10  
母子保健課 ☎486-7250  
健康づくり課 ☎483-4646

## 母子保健課 1歳6か月児健康診査・ 3歳児健康診査

お子さんの発育・発達や生活習慣、子育ての状況などを、かかりつけの医師と確認する機会です。ぜひ健診を受けましょう。対象者には通知します。転入などで通知が届かない場合にはご連絡ください。

▶対象/通知時期 1歳6か月児健康診査は1歳6か月～2歳未満/1歳3か月の月末 3歳児健康診査は3歳4か月～4歳未満/3歳3か月の月末。1歳6か月児歯科健診は1歳10・11か月に保健センターで行います。詳しい日程は、郵送でお知らせします ▶問い合わせ 母子保健課へ

## 赤ちゃん広場

①4～5か月児と  
②9～11か月児、それぞれの月齢のお子さんを対象に、地域子育て支援センターなどの会場で開催しています。日程などを①は生後3か月頃に訪問する母子保健推進員が、②は郵送でご案内しています。

▶内容 (1) 体重などの計測と成長の確認、(2) 離乳食や発達の目安や、



子育てのワンポイントなどの話、(3) 保護者同士の交流の時間、(4) 遊び場や手遊びなどの紹介。対象児のいる転入世帯で参加希望の人は、母子保健課へ

## 妊婦・乳児健康診査を受けましょう

母子健康手帳と一緒に交付された「母子健康手帳別冊」に綴られている「妊婦・乳児健康診査受診票」を利用し、妊娠中に14回、生後3～6か月と9～11か月に各1回ずつ、千葉県内の医療機関で健康診査を受けることができます。里帰り出産などで県外の医療機関や助産所での受診を希望する人、転入などで八千代市の受診票の交付を受けていない人は、電話で母子保健課へご連絡ください。

## 健康づくり課 歯科相談(予約制)

成人期・高齢期の歯みがきの方法や入れ歯のお手入れなどについて、歯科衛生士が個別に相談をお受けします。

▶日時 毎月第4火曜日午後1時30分～4時 ▶場所 保健センター ▶申し込み 電話で健康づくり課へ

## 乳がん検診(マンモグラフィ) 4～9月生まれの人

4～9月生まれの人には、医療機関での受診期限が9月末までです。対象者(40歳以上で前年度未受診者)には受診券を送付しています。9月になると医療機関が大変混み合います。5～6月は比較的受診しやすいので、早めに予約し受診してください。問い合わせは健康づくり課へ。

## ヘルシーメニューレッスン& 歯みがきグッズ使いこなし術

栄養士によるメタボリックシンドローム予防のためのお話と、手軽にできるヘルシーメニューのデモンストレーションや試食体験を行います。また、歯磨きグッズを上手に使いこなす方法を、歯科衛生士が実習を交えてお伝えします。先着24人。

▶日時 6月18日(火)午前9時30分～11時30分 ▶会場 保健センター ▶持ち物 筆記用具、タオル、歯ブラシ、飲み物 ▶申し込み 電話で健康づくり課へ

### 5月の献血

●18日(土)午前10時～11時45分・午後1時～4時30分、フルルガーデン八千代(八千代市献血推進協議会主催)

### 5月の納期

納期限は5月31日(金) 納め忘れのない口座振替が便利です 軽自動車税……………全期

### 火災・救急時には 119 番

出動件数	4月	1～4月
救急	734件	3,236件
火災その他	64件	338件

火災場所の問い合わせは ☎459-0119 へ

### 夜間・休日急病診療

◆急病のときは、まず、当番医で受診を

【テレホン案内】  
月～金曜日 19:00～翌8:30 内科系(小児科) ☎482-6870  
土曜日 17:00～翌8:30 外科系・その他の科目 ☎482-6871  
日曜日・祝日 歯科 ☎482-6872

※小児科・その他の科目・歯科は、日曜・祝日・年末年始の8:30～17:00のみ

つながらないときは、市役所 ☎483-1151 か消防本部 ☎459-2441 へ。当番医は、市ホームページでも見られます

【やちよ夜間小児急病センター】  
東京女子医科大学八千代医療センター内  
毎日18～23時 ☎458-6090  
※23時以降は ☎450-6000 へ

具合が悪くなり、当番医での受診が必要と判断に迷う時などに看護師や医師が電話で相談に応じます。

【小児】こども急病電話相談  
毎日19時～翌朝6時 局番なしの ☎#8000  
※ダイヤル回線、IP 電話、光電話からは ☎043-242-9939

【小児以外】救急安心電話相談  
平日・土曜18時～23時、日曜・祝日・年末年始9時～23時 局番なしの ☎#7009  
※ダイヤル回線、IP 電話、光電話からは ☎03-6735-8305

## けんこうかんりコーナー

### No.533 食事を楽しく味わって食べましょう。

皆さんは、よく噛んで味わって食べていますか?よく噛んで食べることは、肥満や生活習慣病などの疾患の予防に重要な役割を果たしています。

お口は健康の入口と言われますが、年齢を重ねると、唾液が減って乾燥しやすくなったり、飲み込む筋力が弱ってくるなど、お口の機能が低下します。

そのため、食べ物を噛みにくくなったり、食事中にむせやすくなるなど、食べ物が美味しく感じられなくなり、食を楽しむことが出来なくなるのです。しっかりと噛むことが出来る状態に保つことは、健康維持には重要なのです。

### 八千代市歯科医師会



そのため、むし歯や歯周病などのお口の病気を放っておいたり、歯を失ったままにすることで、全身の健康状態に大きく影響してしまいます。

歯周病になると、糖尿病・誤嚥性肺炎・心疾患などの危険度を高めることが明らかになっています。定期的に口腔ケアを行うことにより、これらの全身疾患の重症化を予防し、全身疾患の治療効果向上が期待できます。かかりつけ歯科の定期検診を受けて、口腔機能管理や口腔ケアを行い、お口の中の状態を良くしましょう。よく噛める状態を維持して食を楽しんでいきましょう。

■「我が子の就労に悩む保護者」セミナー ニートやひきこもりなどの若者が、働くことに悩む悩みを抱えている人やその保護者などが対象のセミナー。ちば環境教育サポートセンターの紹介、わが子へのアドバイスの仕方、個別相談を行います。参加費無料。要予約。先着45人。6月20日(休)13時～16時、市民会館第2会議室。申し込みは、6月19日(休)までに同ステーション ☎043(3)5515531 へ

■ちばサポステーション相談(やちよを実施します)  
就労に悩むを抱える、15歳～30歳までの現在無業の若者とその保護者などが対象。臨床心理士が、就労に向けた全般的な相談をお受けします。各回先着5組(組50分間)。5月30日、6月27日、7月25日、8月22日、9月26日、10月24日、11月28日、12月26日、1月23日、2月27日、3月26日いずれも木曜日の10時～16時、市役所第1相談室。申し込みは、開設日の前日までに、電話かメールでちば地域若者サポートステーション ☎043(3)5515531 へ

■精神障害者を身内を持つ家族を対象の家族会 講演会 精神障害者にも対応した地域包括ケアシステム構築推進事業について。5月24日(金)13時30分～16時、習志野健康センター3階大会議室。習志野八千代心の健康を守る会事務局 ☎047(4)7515152

■身体障害者の帰国旅行 鉄道博物館への旅行。先着50人。6月5日(水)。2000円。申し込みは、身体障害者福祉会 ☎(4)8512455(4)8513339 へ

### ミニガイド

■31年度千歳調理師試験 試験日10月12日(土)、試験会場TKPガーデンシティ千葉。願書受け付けは6月25日(火)27日(木)。願書受付・問い合わせは習志野健康福祉センター地域保健課 ☎(4)7515153 へ

■県介護支援専門員実務研修受講試験の申込書を配布 10月13日(日)の試験申込書を配布。医療・保健・福祉の有資格者などで実務経験のある人対象。申込書は市長寿支援課。市・県社会福祉協議会・県高齢者福祉課、各県健康福祉センター、県福祉人材センター。5月20日(月)から6月29日(土)まで配布。申し込みは簡易書留郵便。6月30日(日)消印まで有効。県社会福祉協議会 ☎043(2)2041610

## 生涯学習

特に表示されていないものは受講無料です。詳しくは各主催者に問い合わせてください。



大和田公民館 482-0845

◆認知症を学び 地域で支えよう！～今日から認知症サポーター～ 認知症状のある人の特徴や接し方、地域社会でのサポートの方法などを学びます。認知症の人の介護を支える相談場所や仕組みについての紹介もあります。先着30人 ㊦5月27日(月)午前10時～正午 ㊦午前9時から電話か直接同館へ

睦公民館 450-2390 ◆「八千代ふるさと紀行」・全3回～ふるさとの豊かな歴史と秘められた史跡めぐり～市内在住か在勤の成人対象。先着20人 ㊦①5月25日(水)午後1時～19時 ㊦②6月1日(日)花菖蒲に誘われて城下めぐり ㊦③7月6日(日)万葉の防人と戦国の城を訪ねて白井、いずれも土曜日午前9時～正午 ㊦交通費(実費) ㊦午前9時から電話か直接同館へ

高津公民館 450-0353 ◆なつかしの映画劇場「東京物語」新元号を記念し、映画を鑑賞して、遠くなりつつある昭和を名画で振り返る上映会です。市内在住か在勤の成人が対象。先着30人。上履き、飲み物持参 ㊦6月5日(水)午前9時30分～正午 ㊦午前9時から電話か直接同館へ

八千代台公民館 483-5553 ◆ステンドグラス体験・全2回 鏡の周りをステンドグラスで縁取った壁掛けを作ります。市内在住か在勤の成人対象。先着12人。軍手、エプロン、はさみ、汚れてもよいタオル、持ち帰り用袋、飲み物持参 ㊦6月23日(日)・30日(日)午前10時～正午 ㊦2,500円(材料費) ㊦午前9時から電話か直接同館へ

村上公民館 485-5452 ◆デジタル写真講座「季節の花をきれいに撮ろう!Ⅲ」・全2回 デジタルカメラの上手な使い方を学んで、撮影の実習を行います。市内在住か在勤の成人対象。先着15人。デジタルカメラ、飲み物持参 ㊦6月9日(日)・15日(土)いずれも午前9時～正午 ㊦500円 ㊦午前9時から電話か直接同館へ

◆家庭教育学級「村上ホットミーズ」・全6回 子どもを犯罪から守る対策や家庭教育に関する講話、浄水場の見学。市内在住の小学生の子を持つ保護者対象。先着15人。筆記用具、飲み物持参 ㊦8月と10月を除く6月から1月までの主に第4木曜日午前10時～正午 ㊦実費(500円程度) ㊦午前9時から電話か直接同館へ

◆家庭教育学級「村上グリーンカレッジ」全6回 家庭教育に関する講話や高校見学。市内在住の中学生の子を持つ保護者対象。先着15人。筆記用具、飲み物持参 ㊦6月21日(金)、7月12日(金)、9月20日(金)、11月28日(木)、12月9日(月)、令和2年1月17日(金)いずれも午前10時～正午 ㊦実費(500円程度) ㊦午前9時から電話か直接同館へ



TRC八千代中央図書館

486-2306 ◆本の修理

講座 図書館の本の修理体験と、本にビニールコーティングをします。本1冊持参。高校生以上対象。先着6人 ㊦5月25日(土)午前10時30分～正午 ㊦電話か直接同館へ

◆赤ちゃんとの絆を深める!親子ヨガ ベビーマッサージや歌などを交えながら、楽しんで親子ヨガを体験します。3か月(首がすわった頃)～12か月の子どもとその保護者対象。先着10組 ㊦5月26日(日)午前10時～11時 ㊦電話か直接同館へ

◆認知症予防～毎日の心がけて認知症を予防しよう～ 認知症の基礎知識や日常で意識的に脳を使う、認知症予防の方法などを学びます。先着30人 ㊦6月2日(日)午後1時30分～3時 ㊦電話か直接同館へ

◆体の不調を改善!中高齢者のための経絡ストレッチヨガ つば刺激や、気の流れを整えることで体の不調を改善し、病気の予防につなげます。先着10人 ㊦6月13日(水)午前11時～午後0時30分 ㊦電話か直接同館へ

勝田台図書館 484-4946 ◆えほんどわらべうたであそぼう!ヨチヨチ向け 親子一緒に絵本やわらべうたを楽しみましょう。1歳6か月～2歳のお子さんとその保護者対象。先着10組 ㊦6月6日(日)午前10時30分～11時 ㊦午前9時から電話か直接同館へ

◆読み聞かせ初級講座 読書アドバイザーによる読み聞かせの講座です。高校生以上対象。先着20人 ㊦6月9日(日)午前10時30分～正午 ㊦午前9時から電話か直接同館へ

緑が丘図書館 489-4946 ◆どうぶつのいろいろを知ろう! 動物園の人が、さまざまな動物のお話をするイベントです。市内在住の3歳～小学生対象。保護者同伴可。先着20人 ㊦6月1日(土)午後2時～3時30分 ㊦緑が丘図書館 ㊦午前9時から直接同館へ



文化伝承館 458-1700

◆子ども茶道入門・全8回

八千代市茶道連盟の先生(表千家)による指導で茶道を学び、合わせて礼儀作法や日本の伝統文化について学びます。雛節供のお茶会のお手伝いも。市内在学の小3～6年生が対象。先着20人 ㊦6月8日、7月6日、9月7日、10月5日、11月16日、12月7日、令和2年2月22日いずれも土曜日午前10時～11時30分、雛節供のお茶会は令和2年3月1日(日)午前9時30分～午後0時20分 ㊦2,500円(お菓子代など全回分) ㊦電話か同館窓口へ

◆ミセスのための着付け教室・全6回～ゆかたと半巾帯から着物と袋帯まで～ お正月までに、着物を着こなせるようになります。タオル2枚持参。市内在住か在勤の成人、先着10人 ㊦6月11日、7月9日、9月10日、10月8日、11月12日、12月10日いずれも第2火曜日午前10時～正午 ㊦3,000円 ㊦電話か同館窓口へ



少年自然の家 488-6538

◆6月のプラネタリウム

今晚の星空散歩、木星の素顔、はくちょう座の神話。小学生以上対象(小学生は保護者同伴) ㊦6月9日(日)・23日(日)①午前10時30分から、②午後1時30分から ㊦市内の人150円、市外の人300円 ㊦当日直接同館へ ◆夏の親子ふれあい自然体験教室

野外炊事やウォークラリー、制作活動、ナイトハイクなどを通して、親子の絆を深めます。市内在住の小・中学生とその保護者対象。20組(抽選)。一組8人まで ㊦7月20日(土)午前9時30分～21日(日)正午(1泊2日) ㊦一人2,600円(食費、保険など)。7月12日(金)以降はキャンセル料がかかります ㊦6月21日(金)必着で、往復はがきに住所、参加者の氏名(フリガナ)、電話番号、年齢、性別を書き〒276-0013 保品1060-2同所へ郵送



地域子育て支援センター

◆子育てワークショップ

「おしゃべり広場」子育てに関することを保護者同士でおしゃべりしませんか。保育あり ㊦6月6日(水)午前10時15分～11時45分【トップス 488-1632】子育てしながら自分の時間をもつということ

環境政策室 483-1151 ◆里山歩き「萱田地区の歴史と自然を歩く」をテーマに約6kmの里山歩きを開催します。市内の歴史に触れながら、住宅街近くの里山を散策してみませんか。先着20人。小雨決行。帽子、飲み物、筆記用具持参 ㊦6月5日(水)午前10時～正午 ㊦八千代中央駅集合、オーエンス八千代市民ギャラリー解散 ㊦5月29日(水)までに電話で同室へ

市民体育館 485-7200 ◆バドミントン教室(前期)・全4回

初心者、初級、中級。抽選60人 ㊦6月13日、20日・27日・7月4日いずれも木曜日午前9時～正午 ㊦2,000円(傷害保険料など含む) ㊦5月30日(木)必着で、往復はがきに住所・氏名(フリガナ)・年齢・電話番号・希望クラス・返信先を記入し、〒276-0043 萱田1220同館へ郵送。

オーエンス八千代市民ギャラリー 406-4116

◆「エコロジーアート」作品募集

環境保全やエコをテーマにした作品や、廃材を利用した作品を募集し、館内で展示します。作品は50×50×50cm以内の平面か立体の作品。平面作品の額装(ガラス不可)は出品者が行い、吊り下げられる状態で提出してください。展示終了後に作品は返却します。小学生以上対象。募集は5月26日(日)まで。展示期間は6月5日(水)～16日(日) ㊦直接同館へ

◆創作書道教室 季節を感じながら自由な発想で文字を書きます。墨の力で新しい自分を発見してみませんか。小学生以上対象(小学2年生以下は保護者同伴)。先着15人 ㊦6月1日(土)午前10時～正午 ㊦電話か直接同館へ

農業交流センター 406-4778 申し込みは電話か同センターHPから。●マ

ーク以外はいずれもエプロン、三角巾、布巾、台布巾、筆記用具、飲み物持参。各講座の当日キャンセルは実費をいただく場合があります。

◆イチゴジャムのロールケーキ講習会 たっぷりのイチゴジャムと生クリームを使ったケーキ作り。作ったケーキは半分持ち帰れます。先着20人 ㊦6月9日(日)午前9時30分～正午 ㊦1,500円(当日持参)

◆トマトケチャップ作り オリジナルトマトケチャップを作ります。先着16人 ㊦6月30日(日)午前10時30分～午後1時 ㊦1,800円(当日持参)

◆塩抜き料理教室 体内デトックスにぴったり。塩分ゼロの食事体験。先着16人 ㊦6月26日(水)午前10時30分～午後1時 ㊦1,800円(当日持参)

◆八千代ヘルシーカフェランチ 旬の豆腐キッシュ、人参マリネ、ブルーベリーの寒天ヨーグルトを作ります。先着20人 ㊦6月19日(水)午前10時～午後1時 ㊦1,200円(当日持参)

◆みんなのクッキング【肉の焼き方】肉の焼き方のコツを老舗フランス料理店から学びます。部位による特性を解説。各回先着16人 ㊦6月12日(水)①午前10時～正午、②午後1時～午後3時 ㊦2,000円(当日持参)【カレー作り】 梨と豚肉を使って「八千代カレー」を作ります。先着16人 ㊦6月25日(火)午前10時30分～午後1時 ㊦1,500円(当日持参)

◆みんなのガーデニング アメリカのターシャ・テューダーやイギリスのバス・チャーターなど世界のガーデンの例を見ながら自宅のガーデンのイメージ作り。先着20人。筆記用具、飲み物持参 ㊦6月28日(金)午前10時～正午 ㊦2,000円(当日持参)

## 募集 酪農体験

子牛の散歩や哺乳、エサやり、乳搾りを体験し、酪農について学びませんか。普段入れない牧場で酪農家から直接話を聞ける貴重な機会です。観光牧場にはない一歩踏み込んだ内容で、子どもから大人まで楽しめます。牧場から農業交流センターへ移動し、バター作りも行います。小学生以上対象(小学生は保護者の同伴)。家畜伝染病予防のため、開催日より1か月以内に海外に行った人は参加できません。先着25人 ㊦6月16日(日)午前9時30分～午後1時15分 ㊦加茂牧場、同センター ㊦1,500円(当日) ㊦電話で同センター 406-4778へ。同センターHPからも申し込み可

## 募集 じゃがいも収穫体験

先着で300区画(キタアカリ)を募集します ㊦6月15日(土)～30日(日) ㊦岡田体験農場 ㊦1区画1,500円(10株、約6kg) ㊦5月18日(土)から参加費を添えて直接農業交流センターか同センターHPへ(HP申し込みでは振込手数料は自己負担となります)複数区画の申し込みもできます

19万人のひろば



ありがとうございました

▶黄色いワッペン (株)みずほ銀行、(株)損害保険ジャパン日本興亜、明治安田生命保険相互会社、(株)第一生命保険から黄色いワッペンが新入学児童数分寄贈されました。これは、新入学児童の交通安全を願って昭和40年にスタートし、今年で55年目を迎える事業です。ワッペンには、令和2年3月まで有効の交通事故傷害保険が付けられています。▶交通安全啓発下敷き (公財)千葉県交通安全協会連合会 ▶ランドセルカバー 八千代交通安全協会 ▶防犯笛 (株)日本マクドナルド ▶サイクリフレクター コスモス交通安全協力会、(株)千葉興業銀行

温かみのある「和紙でつくる兜飾り」文化伝承館の物づくり講座

4月20日、八千代の伝承文化を習おう「物作り編①兜飾り」が文化伝承館で開催され、和紙を織った兜をつなげて、リースを作りました。作り方は日本の伝承文化を伝える「ゆいの会」がサポートしてくれるので、普段やらない人でも安心。リースの額の中には、小さな緋鯉・真鯉を泳がせています。菖蒲の花を添えた完成品は、和紙特有の温かみがあり、手作りをいっそう感じさせてくれます。



親子で協力して手にできました

自然がつくった風景・人がつくった風景 自然や歴史を学ぶ景観ウォーク

八千代で見られる景色を歩いて回る「景観ウォーク～米本・ほたるの里の自然を巡る～」が、4月13日に開催されました。参加した7人は、農業交流センターから歩き始め、地域の自然や歴史を学びながら、ほたるの里を通過して長福寺へ向かいました。昔は生活の糧だった里山も、電気やガスの普及とともに、団地へと姿を変えていきました。印旛沼へ流れる新川は、かつて利根川からの逆流で洪水を起こしていて「逆水」という地名が残っています。現在は大和田機場が、印旛沼から機場へ流れを変えて洪水を防いでいます。見晴らしの良い御嶽神社からの景色には「崖沿いには湧き水があり、集落でその水を種もみの発芽や食べ物を冷やすために使っていました」という説明も。今は当たり前にある水も、昔は貴重な暮らしの支えでした。古くからある湧き水の乳清水には、この水で作



御嶽神社から広がる原風景を望む

ったおかゆを食べると、乳が良く出るようになり、赤ん坊のいる家でありがたがられていたという言い伝えがあります。何気ない景色に詰まった知恵と工夫と物語に、参加者も「普段とは一味違った散歩。いい勉強になりました」と。6月5日(水)には、環境政策室で「萱田地区・村上地区を巡る里山歩き」を計画しています。

市民伝言板

- ソフトテニス教室 (一般) 市内在住か在勤の高校生以上対象。先着10人。5月25日(土)13時～17時 (以降毎月1回、土曜日に実施)、村上第1公園テニスコート。300円。申し込みは、八千代市ソフトテニス連盟・永井☎484-6981へ
■クラシックギターとカステジャーノをたのむ会 クラシックギターとスペイン語の朗読によるコンサート。「プラテロと私」「シャコンヌ」など。5月26日(日)13時30分～16時30分、勝田台文化センター。同会・町井☎483-7404
★おやこで八千代の自然探検 自然の残る市北部で花や生き物を探します。交流タイムあり。親子対象。先着10組。ボランティアも募集。5月29日(水)10時～12時30分、少年自然の家集合。雨天中止。100円。八千代自然と環境を考える会・藤原☎080-3781-3322
★地球温暖化の今と自然エネルギーの取り組み 気候ネットワーク理事平田仁子氏の講演とワークショップ、市内の取組みの紹介。6月1日(土)14時～16時30分、市民会館。200円。やちよ自然エネルギー市民協議会・佐藤☎080-5878-3225

- 23周年のついで「聞かせて！あなたの戦中戦後」 戦中戦後を生きた6人の話し手による講演と発表を通し、その時代のありようを学び合います。申し込み不要。6月1日(土)13時～16時、男女共同参画センター。女性の日記から学ぶ会・片岡☎090-6038-6743
■アーチェリー体験教室・全4回 道具はアーチェリー協会が用意します。小学4年生～65歳の初心者対象。先着10人。6月1日・15日・29日、7月6日いずれも土曜日11時～12時30分、市民体育館。1,000円(4回分)、高校生以下500円。申し込みは、19時以降に同会・田中☎482-6453へ
■八千代市シニアダブルスピンポン大会 ミックスダブルス、男子ダブルス、女子ダブルスの各A～Cランク。八千代市卓球連盟に加入している市内在住の満60歳以上対象。7月5日(金)ミックスダブルスは9時から、男子ダブルスと女子ダブルスは12時から受け付け。市民体育館。1種目500円、2種目1,000円。申し込みは、6月5日(水)までに同連盟HPか、はがきで〒276-0042八千代市ゆりのき台7-17-1 徳永☎484-3051へ郵送
★は、市民活動団体支援金交付制度対象事業です

一人の活動が大きな力に 新川一斉清掃で約300kgのごみ



親子で清掃、すれ違う人はあいさつも

4月6日、印旛沼周辺の水質を守るための新川一斉清掃が行われました。参加者全員で集めたごみは約300kgになりました。「自分の街をきれいにするのは当然」という精神は、6月2日(日)に行われるゴミゼロ運動の始まりでもあります。高度成長期、観光地にごみを捨てていく現実を放っておけないと、ある山岳会の会長が「自分のごみは自分で持ち帰る」を合言葉に、清掃活動をするよう呼びかけていったそうです。一人の活動が大きな力になり、今では全国的な運動となっています。

八千代歌壇

佐波 洋子選

禁煙を誓いし夫の抽斗にピストルのごとライターありぬ (八千代台東 藤井 京子)
琉球のあさがおの太き枯れ蔓を断ちて疼けり夜の手の平 (八千代台南 桑原 慎子)
消息はいつしか絶えて故里の友の住所の消し難き暮 (吉 橋 宮谷あや子)
ばんやりと雪降り続く夜明け前バイクの音は近づき去れり (大和田 井上 正則)
わが内の鬼いとほし福豆を口に投げ込む香りも音も (八千代台西 藤野 宏子)
黙しつつ並び歩める道の辺に咲く連翹の花の不確か (八千代台西 吉田 早苗)
豚コレラの蔓延ふせぐ獣医生病まぬも殺す生かすを学ぶに (八千代台西 元村 泰介)
水温む小川に魚の行き交いて一年生の背にランドセル (大和田新田 諏訪 俊一)
千葉に住み里の吹雪が夢に出て一寸先が見えず目が覚む (大和田 坂井 ワカ)
介護二の妻の入所日近づきて別れの夕餉言葉少なし (八千代台西 城山 求)
選評 一首目、引き出しを開けたら、隠すようにあったラ イターにギクリとした。まるでドラマの場面ピストラルに見えたのだ。抵抗する夫の心理にも見え、発見の面白さがある。二首目、琉球朝顔の太く枯れても猛々しい蔓の様子がリアルに表現された。三首目、共感を誘う。「て」は「絶ゆるも」と逆説に、又は「いつか絶えたる友」等と繋げても良い。

やちよ川柳

八千代川柳連盟選

物忘れ手柄のごとく話す人 大和田新田 市東 国昭
新時代新人類が大手振り 島田 齋藤 洋子
煮ころが好きてよかつたおムコさん 吉 橋 今別府文乃
縁結び神に感謝の正当たり 八千代台北 新木さち子
殻を割り自分を晒し楽になる 村上団地 増川みずえ
花枝おしどり乗せて川下り 大和田新田 羽根田 廣
カラフルなフルーツが呼ぶ茶菓子作り 大和田 塔ヶ崎咲智子
悔いなしと歌の文句に異議があり 八千代台東 篠崎 文男
円満へ秘訣の一つ軽い嘘 八千代台北 辻内 京子
庭手入れあした明日と一カ月 勝田台 植田 絵里
傷跡が運命線を太くする 村上 菊田差知子